

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	観光推進課
職	課長
氏名	宗田 好雄

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
(1)観光は、関連する産業の裾野が幅広く、波及効果の大きい基幹産業と位置づけられている。さらに交流人口の拡大による地域活性化など、地域振興に大きな役割を果たしている。 (2)組織の使命・役割は、①観光客の誘致促進を図り、地域経済の振興に資する。 ②観光に関わるあらゆる産業を複合体としてとらえ、総合産業としての観光の振興を図る。 ③地域における雇用の拡大、交流人口の拡大による地域活性化に寄与するものである。	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か				
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか				
◎観光入込客数の増大、特に経済波及効果の大きい県外観光客の誘致促進					
(1) 観光資源と受入体制の整備					
①歴史と伝統文化等、石川の風土に育まれた観光資源の保存整備と多彩な活用及び観光ニーズに則した個性的な観光素材の開発促進に対する支援					
②個性化、多様化する観光客のニーズにあった受入体制の整備と観光ボランティアなどのホスピタリティ精神の向上に対する支援					
(2) 観光誘客宣伝の推進					
旅行企画や旅の動機付けツールとして利用拡大が見込まれる観光HPの充実強化をはじめ、民間とタイアップによる効果的な広報・誘客ツールを活用した観光情報の発信					
(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①観光入り込み客数	21,546 千人	22 年	25,000 千人	26 年	過去5年間の入込み客数の平均伸び率年2.2%の基準と北陸新幹線開業の効果
・3大都市圏からの入り込み客数	7,268 千人	22 年	10,000 千人	26 年	過去5年間の入込み客数の平均伸び率年2.2%の基準と北陸新幹線開業の効果
・隣県からの入り込み客数	2,605 千人	22 年	3,150 千人	26 年	過去5年間の入込み客数の平均伸び率年2.0%と日帰り観光の比率を考慮



23年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①観光ニーズに則した観光資源と受入体制の整備	市町の策定した計画に基づく、祭り等のイベント創出やキャンペーン等ソフト事業への支援。観光イメージアップ運動推進事業による県民意識の醸成など
①効果的な誘客宣伝の推進	三大都市圏の旅行会社への観光素材の提供、「いしかわ旅ネット」及びパンフレットの配布による情報発信、広域連携による観光情報の発信など
①総合産業としての観光振興	県観光連盟と連携した交通事業者、旅行会社とのタイアップ事業。グリーン・ツーリズムによる農業、漁業者等との連携